

**8月定例月議会における議案に対する意見募集**

**№.2 工事請負契約の締結について—中央緑地新体育館建設工事—（議案第 17 号）**

心身ともに健康な生活を営むため、また、豊かな心や感性を育てていくうえでスポーツの果たす役割は大きく、その基盤となるスポーツ施設の整備は、本市にとっても重要な課題の1つです。

平成33年度には第76回国民体育大会（三重とこわか国体）が開催され、本市でもさまざまな競技種目の開催が決定しています。これら競技については開催に支障がないよう、施設の整備を図っていく必要があります。スポーツ施設の状況を見ると、老朽化をはじめ、規模・機能の面で多くの課題を抱えています。今後、多様化する市民ニーズに対応でき、三重とこわか国体を始めとする大規模な大会を誘致・開催できる施設の整備・充実を図っていくことが必要です。

このようなことから、本市のスポーツ施設の現状と課題を踏まえ、スポーツ施設整備の基本的方針や具体的な整備計画を盛り込んだ「四日市市スポーツ施設整備計画」を策定いたしました。

**<四日市市スポーツ施設整備計画については、下記のリンクをごらんください>**

<http://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1001000002375/index.html>

今回の議案である中央緑地新体育館につきましても、「四日市市スポーツ施設整備計画」の考え方により整備を行うものです。この整備事業に対するご意見を募集いたします。

**<議案第 17 号>**

平成33年の三重とこわか国体に向け、中央緑地に新体育館の整備を行う。

**1 工事概要**

構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上 3 階建て

規模 建築面積 約 14,450 m<sup>2</sup>

延べ面積 約 17,530 m<sup>2</sup>

工事範囲 建築工事、電気設備工事、給排水衛生設備工事、空調換気設備工事、外構工事、植栽工事、解体工事

**2 工事のスケジュール**

年度	平成 29 年度						平成 30 年度											
月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
工事																		
年度	平成 31 年度												平成 32 年度					
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
工事																		

### 3 契約金額

10,119,600,000 円

### 4 契約の相手方

大成・中村特定建設工事共同企業体

### 5 契約期間

契約の日から平成32年4月30日まで

### 6 契約の相手方の決定方法

『四日市市中央緑地新体育館建設工事優先交渉権者選定公募型プロポーザル』の結果、優先交渉権者に選定された大成・中村特定建設工事共同企業体と随意契約を行う。

#### 【参考】

#### 1 四日市市中央緑地新体育館建設工事優先交渉権者の選定について

- (1) 優先交渉権者への応募者には、適正な品質を確保しつつ工事費を抑え、目標工期内に完成させるために、工程計画や施工上の課題等に対する技術的な提案やバリューエンジニアリングによる提案（以下「VE提案」という。）、四日市市内事業者等の活用に関する提案を求めました。
- (2) 優先交渉権者の選定にあたっては、四日市市中央緑地新体育館建設工事優先交渉権者選定評価委員会を設置し、委員には学識経験者4名と市職員2名の6名に依頼しました。
- (3) 第1回評価委員会において、ECI方式による本プロポーザル実施に関する事項および評価項目について審議を行いました。
- (4) 参加申込期間に、5者から参加申込書類を受理しました。
- (5) 参加申込者の参加資格要件について確認した結果、全者が資格要件を満たしており、全者に本プロポーザルに関する資料を配布しました。
- (6) 技術提案書等提出期限に、参加資格対象者である全5者から技術提案書等を受理しました。
- (7) 第2回評価委員会において、技術提案書等提出者全5者（全て匿名）による30分間のプレゼンテーションと30分間の質疑応答を実施しました。
- (8) 第3回評価委員会において、コスト縮減型VE提案に関して評価委員相互の意見交換を行い、採否を決定しました。
- (9) コスト縮減型VE提案の採否を通知した結果、概算工事費提出期限に、技術提案書等提出者全5者から概算工事費を受理しました。
- (10) 第4回評価委員会において、評価項目について評価基準に基づき評価点を算出しました。その結果、最上位者を優先交渉権者にするものの決定案を取りまとめました。
- (11) 第4回評価委員会による審査の結果を受けて、本市は、技術評価と価格評価の合計点数が最も高い大成・中村特定建設工事共同企業体を優先交渉権者に選定しました。

## 2 工事内容

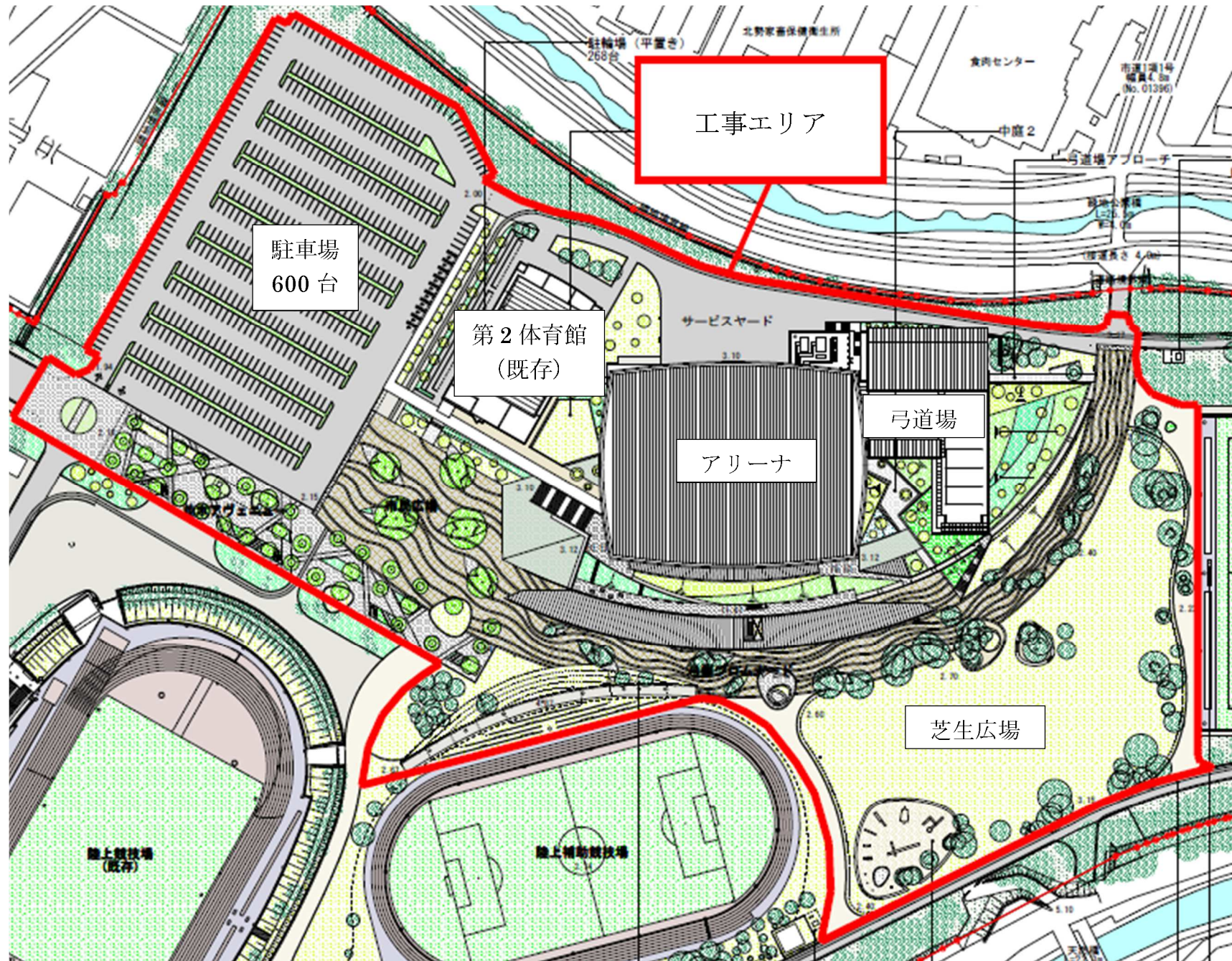
### (1) 新体育館

- ・外装材は屋根・外壁とも金属製、LED照明、太陽光発電（10kw）、雨水利用、非常用発電機（360kVA）、排水貯留槽等を設置
- ・その他、附帯施設として、弓道場・多目的室・会議室・諸室を整備
- ・駐車場約600台、展望遊歩道、芝生ひろば等を併せて整備

### (2) アリーナ

- ・面積約3,200㎡、観客席（固定席約3,000席、可動席約500席）
- ・ハンドボール2面、バスケットボール3面、バレーボール4面が可能

# 中央緑地新体育館建設工事 参考図



施設整備後の中央緑地イメージ図

